

# 学校生活のきまり【教室掲示用】

【令和6年4月5日現在】

福江中学校生徒指導

## 1 登下校に関して

- (1) 8:00に自教室に入室していない場合は遅刻となります。  
(特別の事情がある場合は、担任等に伝えること)。
- (2) 自転車通学は学校が許可した者(許可書発行)のみです。  
(原則として学校から自宅まで2km以上離れていること、自転車保険に加入していること)  
通学・部活動以外で自転車を利用する場合も、(全生徒)ヘルメットを着用しましょう。  
※自転車通学に関する規定の詳細は、別紙【 】を参照してください。
- (3) 登下校時は寄り道をせず、真っすぐ登校(帰宅)しよう。
- (4) 車で登下校する場合は、プール横の駐車場を利用してください。
- (5) 冬季(10~3月)は、交通安全タスキをかけて下校します。(1年時に全生徒配布)

## 2 校内生活に関して

- (1) 通学用かばんに装飾はしません。目印としてキーホルダー1つ可能です。
- (2) 通学靴やシューズは学校指定のものを使用し、かかとに氏名(名字)を記入します。  
※その他、自分のものにはすべて名前を書きましょう。
- (3) 不要物や貴重品は持って来ません。  
※特別の事情がある場合は、まず担任の先生等に相談してください。
- (4) ベランダ・非常階段には、緊急時を除いて絶対出てはいけません。  
※何か落ちた場合は、先生に伝えてください。
- (5) 他学級には入らない。他学年の廊下やフロアには行かない。(持ち物の管理・トラブル防止)。
- (6) 教室に戻り始める時間は、外の場合は昼休み終了時刻の15分前、室内(※自教室以外)の場合は、昼休み終了時刻の10分前に戻ります。
- (7) クロムブックを使用する場合は、先生の許可を取ります。
- (8) 16:30以降に教室を使用する場合は、担任及び担当の先生の許可を得て、必ず先生に付いてもらいましょう。

## 3 服装・頭髪面について

- (1) 登下校、および、授業は指定の制服を着用します。(体育時などは別途指示)。名札も付けます。
- (2) 掃除は動きやすい服装で行います。
- (3) 靴下は、華美でないものとします。
- (4) 服装の移行期間は設けません。各自、気候等に合わせて調整してください。ただし、式典や行事、および、気候などに応じて、服装の指定を行うことがあります(※その都度連絡します)。
- (5) 制服は正しく着用します。(男子はベルト、女子はリボンなども身に付けること)。
- (6) カッターシャツを着用します。
- (7) 中着や冬季に着用してよいセーターの色は華美でないものとします。
- (8) 冬季期間は、スカートの下にストッキング・タイツ・レギンスを着用しても構いません。ただし、華美でないものとします。また、登下校時にはウィンドブレーカーやコート等を着用しても構いません。ただし、安全面や風紀面から、フード付きのものは着用しません。
- (9) 頭髪は、清潔感を保ち、健康を損なわず、風紀を乱さないように整えます。  
※詳細は、生徒が中心となって作成した「頭髪憲章」を参照してください。
- (10) 頭髪、眉毛は自然な形を保ちます。特別な事情がある場合は、一度先生に相談してください。
- (11) 装飾品は身に付けません。

## 4 その他

- (1) カラオケボックス、ゲームセンター等の遊技場への出入りは保護者同伴とします。
- (2) 夜間外出・深夜徘徊・外泊は絶対にしません。
- (3) 危険物(はさみ・ナイフ・カッター等)やおもちゃは持ち込みません。  
※はさみが必要な場合は職員室に貸し出し用のはさみを使用します。
- (4) 日焼け止めは使用して構いません。ただし、時と場面に応じて、適切な場所で使用します。
- (5) 無香料のものに限り制汗シートを使用できますが、ゴミは各自で確実に持ち帰ります。  
※マスクも学校で捨てずに持ち帰ります。
- (6) 金銭の貸し借りは絶対に行いません。また、文房具の消耗品(のりなど)の貸し借りもしないよう  
に心がけましょう。
- (7) 携帯電話・スマートフォンなどもの使用に関しては、家庭でルールを決めて守るようにしましょう。  
また、SNSなどで画像を無許可で載せたり、他者を誹謗中傷したりすることは絶対にいけません。

学校生活のきまりは、①「全生徒の安心・安全な生活を守る」、②「将来仕事をしていく上で必要な力の育成(決まりを守る、他者への気遣い・思いやり、など)」といった視点で設けています。詳細な記載がないことも、先生たちや保護者・地域の方々など、「大人の視点・感覚」で違和感があるものは助言し改善を促すことがあります。学校生活のきまりを守ることで、集団生活を送る上で必要な「社会性」や「秩序を保つ姿勢」を育みましょう。